

平成29年度 当初予算の概要



つながる つくる
暮らし楽しむまち・とよた

1

平成29年度は本市にとって大きな節目の年

■「第8次豊田市総合計画」スタート

～将来都市像～

つながる つくる 暮らし楽しむまち・とよた

～重点施策～

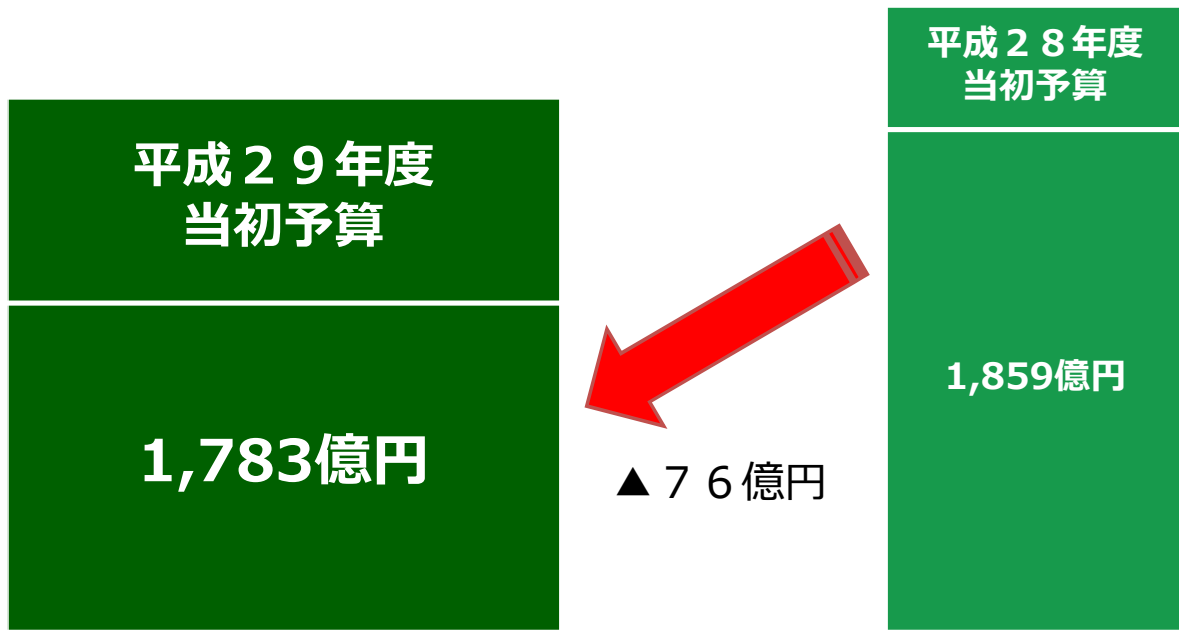
- (1) 超高齢社会への適応
- (2) 産業の強靱化
- (3) 暮らしてよし・訪れてよしの魅力創出

■豊田市駅前通り北地区市街地再開発事業の完成

- ・11月に再開発ビル「KITARA」がオープン
- ・市街地再開発の集大成

2

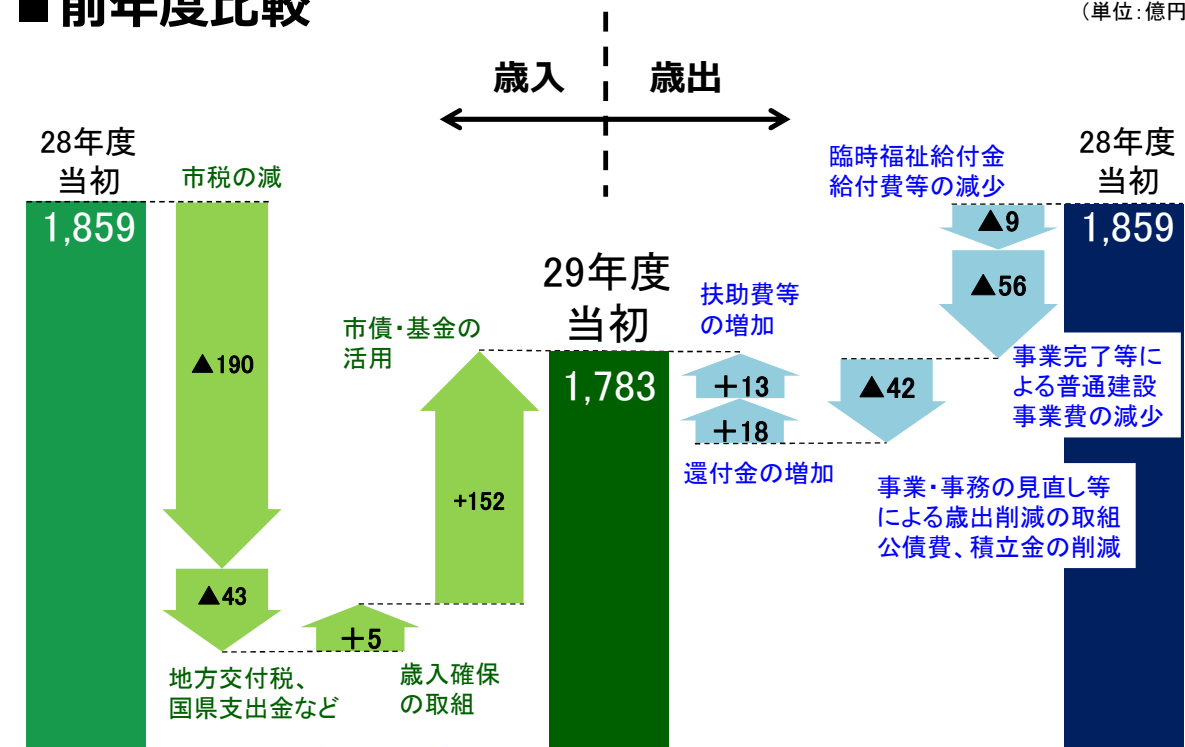
■ 一般会計当初予算の総額



3

■ 前年度比較

(単位: 億円)



4

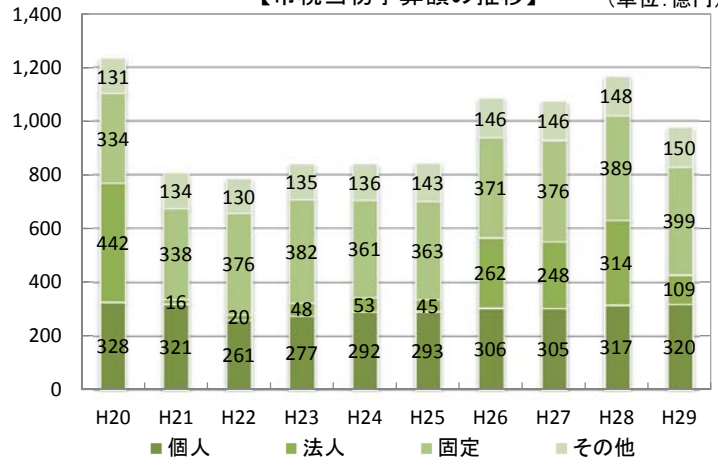
■ 歳入の特徴 <市税>

- 市税978億円、対前年度190億円の減、4年ぶりに1,000億円を下回る
- 法人市民税は大幅な減
- 個人市民税、固定資産税は増加。固定資産税は過去最高

【主な市税の対前年度比較】 (単位:億円)

	29年度	28年度	増減
個人市民税	320	317	+3
法人市民税	109	314	▲205
固定資産税	399	389	+10

【市税当初予算額の推移】 (単位:億円)



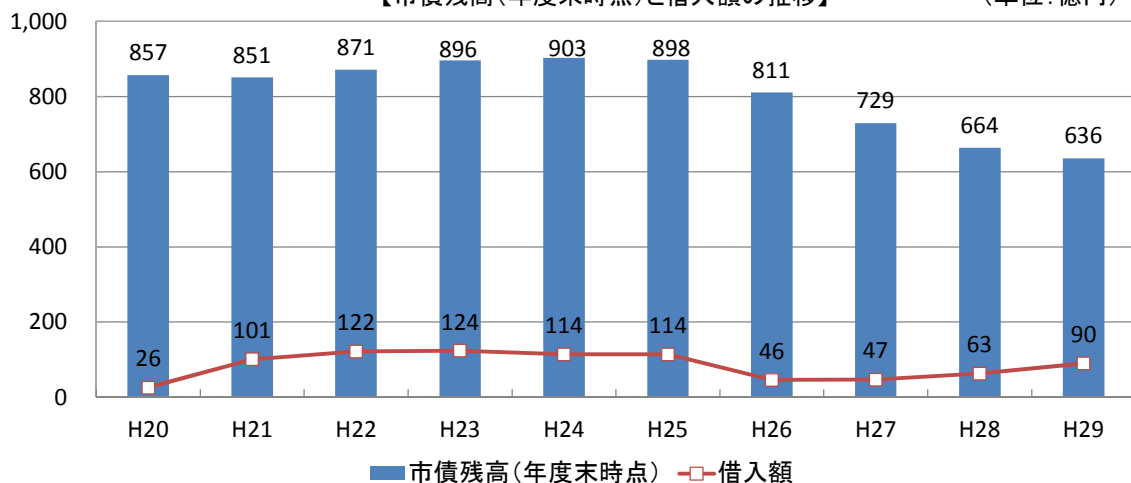
市税予算	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
市税予算	1,235	809	787	842	842	844	1,085	1,075	1,168	978

5

■ 歳入の特徴 <市債 (借入金)>

- 借入額を元金償還額以下とし、残高を減少
- 土地区画整理や公園整備など将来のまちづくり事業に活用

【市債残高(年度末時点)と借入額の推移】 (単位:億円)



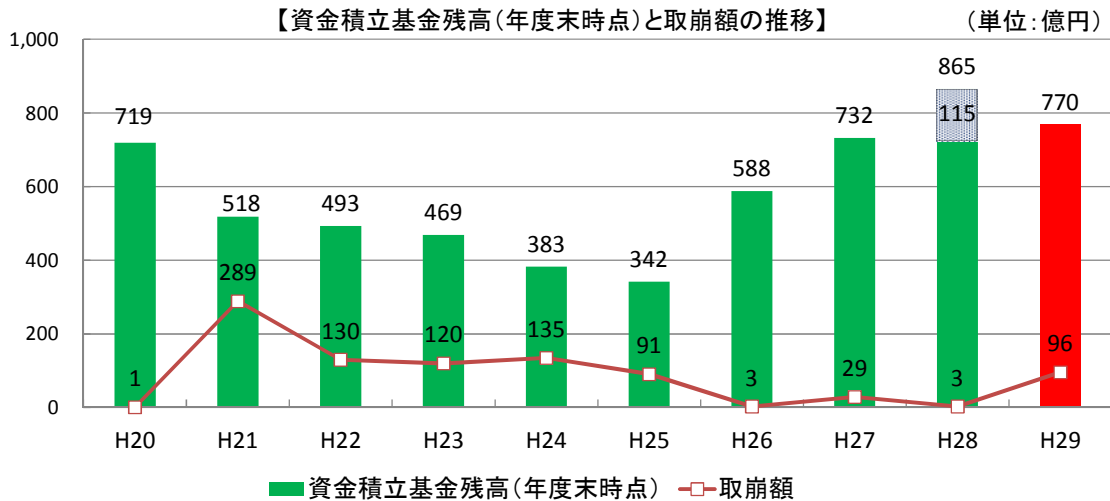
元金償還額	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
元金償還額	110	107	102	99	107	119	133	129	128	118

※H20~H27は決算額、H28、H29は見込み額

6

■ 歳入の特徴 <基金>

- これまで備えた基金を活用し、急激な予算規模の縮小を避ける
- 今後も基金は、歳入規模に見合った予算規模へのソフトランディングに活用



積立額	65	88	105	96	49	50	249	173	136	1
-----	----	----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	---

※H20～H27は決算額、H28、H29は見込み額(H28は3月補正による積立115億円を含む)

7

■ 歳出の特徴 <性質別前年度比較>

- 扶助費、補助費等が増加。普通建設事業費は減少

(単位: 億円)

区分	29年度	28年度	増減額	主な増減
扶助費	287	278	+9	制度改正、制度利用者の増加
繰出金	102	110	▲8	国民健康保険特別会計 +1.3億 介護保険事業特別会計 +2.1億 後期高齢者医療特別会計 +0.3億 簡易水道事業特別会計 ▲12.4億
補助費等	221	196	+25	過誤納還付金 +18.3億 臨時福祉給付金等 ▲8.9億
物件費	317	319	▲2	臨時福祉給付金事務費 ▲0.7億
普通建設事業費	364	420	▲56	北地区市街地再開発事業 ▲24.3億 小中学校保全改修事業 ▲14.4億
公債費	123	134	▲11	元金 ▲9.3億、利子 ▲1.8億
積立金	1	21	▲20	公共施設安全安心基金積立金 ▲20.0億
その他	368	381	▲13	
合計	1,783	1,859	▲76	

8

■ 歳出の特徴 <普通建設事業費>

- 将来のまちづくりに必要なハード整備を計画的に推進
- 早期効果を発現するため、継続事業を着実に推進

(重点施策1) 超高齢社会への適応		※()内は前年度比較
・豊田地域医療センター再整備事業	10.0億円(+6.6億)	
・特別養護老人ホーム建設費補助	5.1億円(+2.7億)	
・藤岡支所・交流館建設事業	6.8億円(+6.1億)	
・樹木住宅建設事業	7.1億円(皆増)	
(重点施策2) 産業の強靱化		
・(仮)ものづくり創造拠点の整備	2.9億円(+2.1億)	
・内環状線の整備事業	11.8億円(+1.4億)	
(重点施策3) 暮らしてよし、訪れてよしの魅力創出		
・土地区画整理事業(土橋、寺部、花園、平戸橋、四郷駅周辺)	82.4億円(+3.2億)	
・若林駅付近連続鉄道立体交差整備事業	7.2億円(+0.5億)	
・駅前通り北地区市街地再開発事業	39.2億円(▲24.3億)	
・一級河川安永川改修事業	13.6億円(▲1.2億)	
・中心市街地駐車場整備	3.4億円(+1.8億)	
・小中学校保全改修	0.8億円(▲14.4億)	

※小中学校保全改修は平成28年度12月補正で24.2億円を前倒し

9

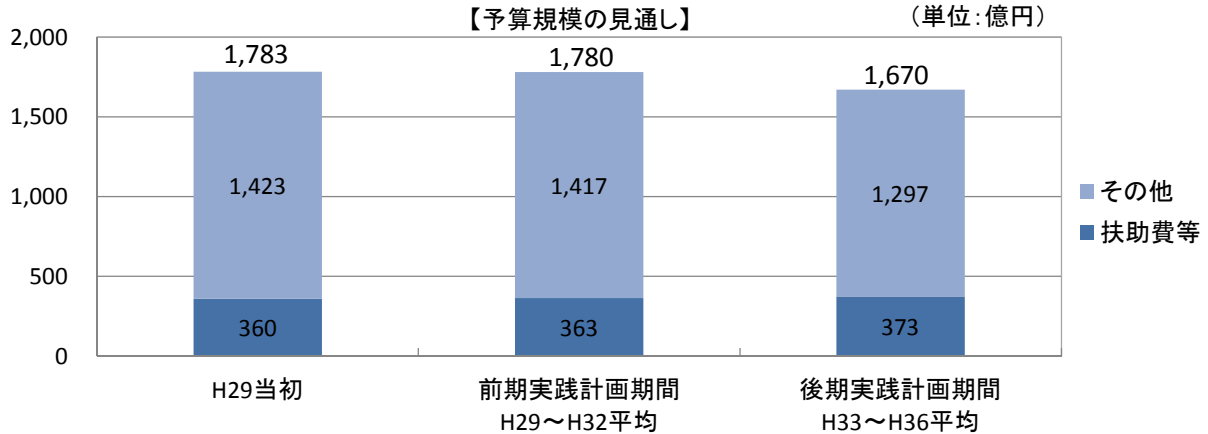
■ 更なる歳入確保・歳出削減の取組

- 積極的な歳入確保の取組 4.9億円
 - 国庫補助金等の積極的な確保
 - 民間資金の活用
 - 市有財産最適化方針に基づく売却・貸付などの推進
 - 広告事業の拡大
- 事業・事務等の見直し等による歳出削減 ▲11.2億円
 - 事業・事務の効率化及び見直し
 - エコファミリー支援補助制度の見直し など
 - 事業・事務の見直し
 - 生ごみ処理機器購入費補助金の廃止
 - 公共施設の電力デマンド監視システムの廃止 など

10

■ 今後の財政見通し <予算規模>

- 歳入構造の変化により歳入は大幅に減少。市債・基金の活用により、予算規模の段階的な適正化に取り組む
- 今後も高齢化の影響を受け、扶助費等の増加が見込まれ、財政状況は厳しい



- 平成29年度から全庁を挙げた事業事務の最適化の取組を実施

11

■ 今後の財政見通し <基本方針>

第8次総合計画財政計画期間中の財政運営の基本方針

国の税制改正や地方交付税の合併特例措置が終了することにより、本市の歳入は大幅な減少が見込まれる。これに対応するため、歳入規模に見合った適切な予算規模へ転換を図る。

- (1) 事業の効率化及び選択と集中の徹底を図る
- (2) 実践計画ローリングにより、情勢の変化に的確かつ機動的に対応
- (3) 普通建設事業費は、300億円以上の確保をめざす
- (4) 市債、基金は健全財政維持に向け残高に配慮しつつ、必要な予算規模を確保するため、有効活用を図る

12

重点施策・基本施策

《重点施策》

1. 超高齢社会への適応
2. 産業の強靱化
3. 暮らしてよし・訪れてよしの魅力創出



次ページ以降で、重点施策3分野の主な事業を紹介

《基本施策》

1. 安心して子育てができるまちの実現
2. 生涯を通じて学び・育ち続けることができるまちの実現
3. 誰もが健やかに安心して暮らせるまちの実現
4. 市民の生命・財産が守られ、安全・安心に暮らせるまちの実現
5. 多様な資源が活かされ、未来に挑戦する活力のあるまちの実現
6. 人と自然が共生する環境にやさしいまちの実現
7. 生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現
8. 市民力・地域力・企業力・行政力が発揮される自立した地域社会の実現

13



1 超高齢社会への適応

《健康長寿》

() 内は施策別事業集のページ数

◆ 地域主体の健康づくりの支援 248万円 (1ページ)

地域健康カルテを作成し、地域特性に応じた健康づくりを推進

◆ 健康ウォーキングの推進 494万円 (1ページ)

幅広い層の市民を対象とした全市的なウォーキングイベントを開催



(ウォーキング大会)

◆ スポーツ教室の開催 1,021万円 (1ページ)

企業、大学、地域スポーツクラブ等と連携し、子どもや中高年向けのスポーツ教室を開催

《文化を通じた活躍・生きがい》

◆ 高齢者作品展の開催 106万円 (2ページ)

高齢者が制作した絵画、書道、写真等の作品展を開催



(高齢者作品展)

◆ おいでんアート体験フェアの開催 950万円 (2ページ)

市内文化団体等の指導により各種文化活動を体験するイベントを開催

14



1 超高齢社会への適応

() 内は施策別事業集のページ数

《安心》

◆ 身近な地域の福祉の相談窓口の開設 7,610万円 (2ページ)

介護、障がい、生活困窮などの福祉的な課題を複合的に抱える世帯などの相談に対応することができる福祉の相談窓口を高岡支所に開設



◆ (仮) 成年後見支援センターの開設 3,877万円 (3ページ)

福祉センター内に(仮)成年後見支援センターを開設

◆ 認知症初期集中支援体制の構築 4,008万円 (3ページ)

認知症初期の人に対し、複数の専門医と専門職が早期に集中的に関わり、支援できる体制を構築



(就職フェアの様子)

◆ 介護人材確保の推進 783万円 (3ページ)

就職フェアによる新規人材の確保、ヘルパーフォローアップ講座による離職有資格者の復帰促進、海外人材の受入施設拡大へ向けた支援

15

2 産業の強靱化

() 内は施策別事業集のページ数

《ものづくり》

◆ (仮) ものづくり創造拠点の整備・開設 4億3,024万円 (4ページ)

ものづくり中小企業によるイノベーションの創出と、次代のものづくりを担う技術者の育成を支援するため、ものづくりのまち豊田市のシンボルとなる「(仮)ものづくり創造拠点」を整備(平成29年秋頃オープン予定)



(ものづくりミライ塾活動風景)

◆ 花本産業団地の拡張 6,722万円 (5ページ)

花本産業団地の隣接地を拡張し、新たな産業用地を整備

《地域資源》

◆ 中核製材工場用地の整備 2億4,938万円 (5ページ)

平成30年度製材工場稼働に向け、用地造成等の立地に係る環境整備

《働き方改革・支援》

◆ 働き方改革の推進 866万円 (6ページ)

ワーク・ライフ・バランス推進による働きやすい職場環境の改善啓発、産業を支える多様な人材確保の支援を実施

◆ 女性の再就労支援 518万円 (6ページ)

離職女性の職業訓練や職場体験、起業講座等を開催し、女性の「働く」を支援



(事業所訪問の様子)

16

3 暮らしてよし・訪れてよしの魅力創出

() 内は施策別事業集のページ数

《定住》

- ◆ **土地区画整理の推進 114億142万円 (7ページ)**
 6地区(土橋・寺部・花園・浄水・平戸橋・四郷駅周辺)の区画整理事業を推進

《観光・交流》

- ◆ **観光の産業化の推進 1億7,030万円 (7ページ)**
 (一社) ツーリズムとよたの運営・事業を支援し、観光の産業化を推進
- ◆ **外国人のおもてなし推進事業 985万円 (7ページ)**
 市民や外国人おもてなし市民会議等との共働により、滞在中に日本の文化や豊田市を楽しむ機会の創出、多言語に対応した案内の普及を促進

《まちの魅力》

- ◆ **豊田市駅前通り北地区市街地再開発ビルのオープン関連事業 55億4,500万円 (9~11ページ)**

K i T A R A オープンを市街地再開発の集大成とし、都心のにぎわいと魅力向上のために様々な事業を展開

- ・都心駐車場の利便性、快適性の向上
- ・まちなか広場空間活用の推進 など

- ◆ **ラグビーワールドカップ2019™開催に向けた準備 1億6,074万円 (12ページ)**

開催支援委員会の運営を行うとともに、機運醸成と大会運営に必要な各種計画策定等の開催準備を進める



17

より詳細な事業内容は
別冊

平成29年度 豊田市の予算 (施策別事業集)
でご確認ください



18